

JIS規格とISO規格のイトコどり！トラックのタイヤが外れる事故を防ぎ

2024年問題も解決する ゆるみにくい『脱落防止ナット』販売



スリーウッド タイヤの森(奈良県桜井市、代表:森 啓二)は、ダブルナット構造でしっかり締まる『脱落防止ナット』を2023年より販売しております。

■ トラックのタイヤが外れる脱落事故は2022年度に140件発生

ISO規格とJIS規格の良いとこ取りの脱落防止ナット

JIS規格 ナット		ISO規格 ナット	
左締め	○	右締め	✖
食込み構造	○	摩擦面が4面	✖
部品点数が多い	✖	部品点数が少ない	○

再利用可能！
ネジ自体での食込み構造
偏心

部品はこれだけ。
すべてのタイヤに
対応
メンテナンスが
簡単

3wood 脱落防止ナット

ゆるませない

- 1.ダブルナット構造
- 2.凸凹状の噛み合せ
- 1.独自形状

2011年には11件だった大型トラックのタイヤが外れる脱落事故は、2022年度には140件にまで、年々増加しています。その要因のひとつは、タイヤのボルト・ナット規格がJIS規格からISO規格へ変更されたためと言われてます。また、タイヤを交換してから一定距離を走行したあとに締め直す「増し締め」を怠ることも、その要因です。

そこで当社は、JIS規格の食い込み構造とISO規格の部品点数が少なく作業性が良い点の、良いところ取りをした、ゆるみにくいナットを開発しました。本製品は上下ナットのセットになっており、それぞれが独自の形状をしています。下部六角ナットの上部が凸形状で、しっかり上部ナットの凹部に食い込み、上部ナットがくさび効果で下部ナットを押さえます。このようにダブルナット構造でゆるみにくいため、増し締め作業およびそれに付随するヒューマンエラーが削減できます。

当社の『脱落防止ナット』は意匠登録をしており、性能面はエビデンスとして、大阪産業技術研究所の軸力テストで600トルクで190、日本品質保証機構のナット強度区分では10.8の評価です。

■ SDGsポイント:増し締め作業の削減で労働環境を改善



大型トラックのタイヤには、60～80個のナットが装着されています。そのため、毎日の運行前点検作業には30分程度が必要です。当社のゆるみにくい『脱落防止ナット』を使用することで、点検、増し締めの回数を削減することができ、メンテナンスは月に1回程度でよくなります。すると、毎日30分×就業20日間＝600分(10時間)の労働時間削減につながります。これは、ドライバーの就業時間規制が厳しくなる2024年問題の解決にも寄与します。

■ タイヤ脱落事故防止の啓蒙活動もしています



スリーウッド タイヤの森は、タイヤのプロフェッショナルとして、タイヤと車両に関するお悩みへのソリューションビジネスを展開しています。今までにも空気圧警報器関連で県知事賞を受賞したり、ビジネスコンテストで準優勝をしたりしてきました。

大型トラックのナットは自然にゆるむものですが、当社のゆるみにくい『脱落防止ナット』で1件でもタイヤの脱落事故が減ることを願ってやみません。ひとりでも多くの方にナットの重要性に気づいていただけるよう、展示の実施や、安全点検項目の講習会など、啓蒙活動もおこなっています。

【お問合せ】

会社名: スリーウッド タイヤの森

代表: 森 啓二

所在地: 〒633-0077 奈良県桜井市大西 366-3

TEL: 0744-45-3009

E-mail: mori@3woods.jp

URL: <https://www.3woods.jp/>